

○関東・中部地方の地震活動

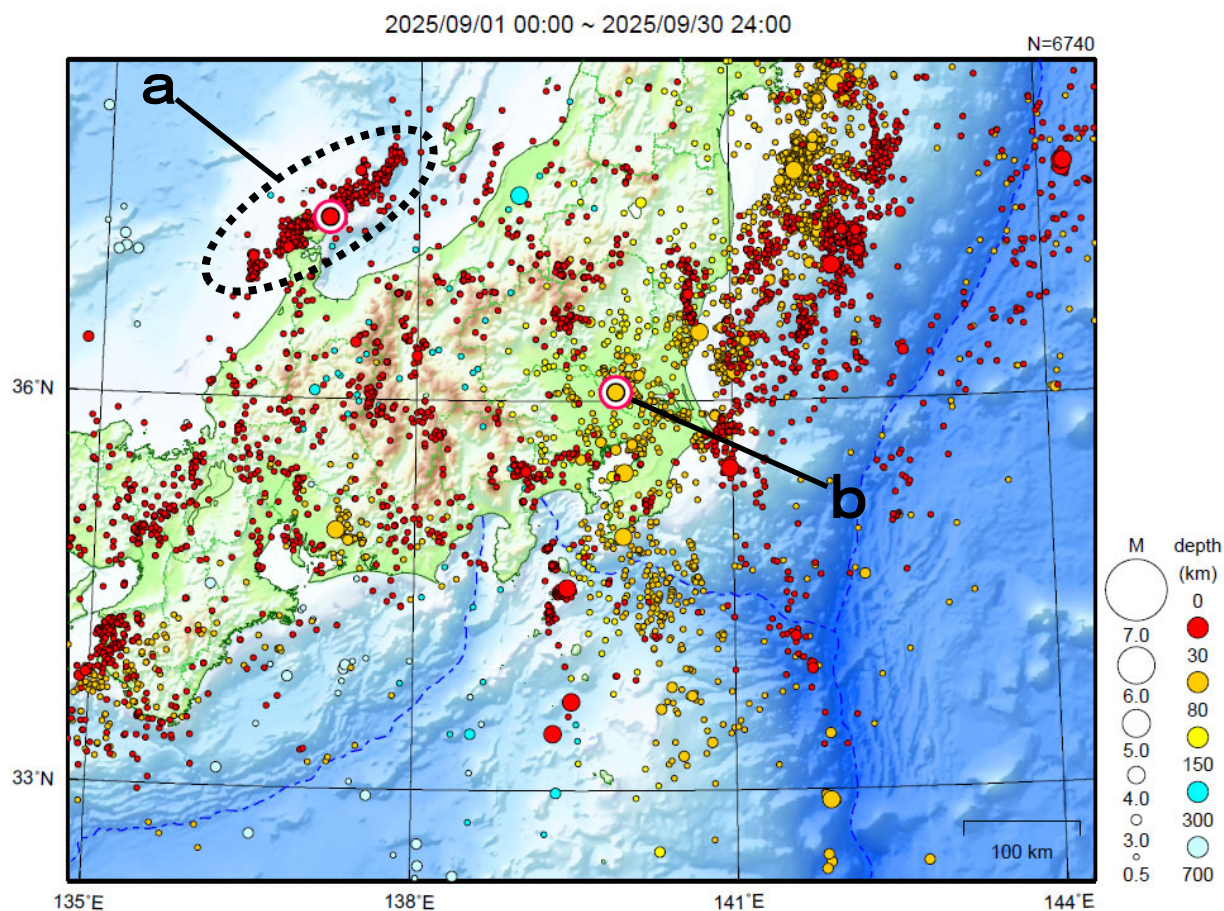


図7 関東・中部地方の震央分布図（2025年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

〔概況〕

9月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は55回（8月は54回）であった。

9月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、9月中に震度1以上を観測した地震が8回（震度3：1回、震度2：1回、震度1：6回）発生した。このうち最大規模の地震は、8日08時24分に石川県能登地方の深さ13kmで発生したM4.5の地震で、石川県輪島市及び能登町で震度3を観測したほか、北陸地方及び岐阜県で震度2～1を観測した。（p.13、14参照）。
- b 5日21時00分に茨城県南部の深さ46kmでM4.4の地震が発生した。この地震により栃木県下野市で震度4を観測したほか、福島県、関東甲信地方及び静岡県で震度3～1を観測した（p.4、15参照）。